

事務事業 No./名称	□サービス部門 ■支援部門 経企-06 行財政改革推進事業		
主管課	行革推進課	関連課	
分野名	行財政運営		
目標 (目標値)	本市の厳しい行財政状況の中、限られた行政資源を効果的・効率的に活用し、行財政運営を行う。		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備 考
	人 口	177,895人	177,224人	177,204人	
世 帯 数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯		
事業の対象者数					
運営資源状況	決算値(千円)	1,111	1,617	352	
	(国・県)				
	(負担金等)	945	945	246	
	(一般財源)	166	672	106	
	人員配置数	2.5人	2.0人	2.5人	
	人件費(千円)	18,949	15,816	21,807	
	協働のパートナー				
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	20,060	17,433	22,159	
	市民1人当りの経費(円)	113	98	125	
	対象者1人当りの経費(円)				

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒										

指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
行革アクションプログラムの進捗状況に 対するA評価(予定通り進んでいる)の 割合	×	目標値		100%	100%	100%	
		実績値		76.0%	63.0%	56.0%	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
行財政改革推進事業	1,111	行財政改革推進事業	1,804	今後の方向性	B	理由・手法 新鎌倉行政経営戦略プランの見直しに取り組むとともに、引き続き行財政改革に取り組んでいく。
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	次期基本計画の策定に合わせて新鎌倉行政経営戦略プランの見直しに取り組む必要がある。 外部の視点による事務事業の見直しを行うため、鎌倉市民事業評価(鎌倉市版事業仕分け)を実施するとともに、今後のあり方についても検討する。						
課題解決のための取組	新鎌倉行政経営戦略プランに対する行革市民会議からの指摘内容や実施計画の策定状況、包括予算制度の導入状況を踏まえながら、新プラン見直しに取り組んだ。鎌倉市民評価については11月に実施し、今後については、総合計画の見直しや包括予算制度の導入によって、別ステージで事業見直しがなされることや、事業として一定の役割を終えたことから今年度をもって終了した。				取組の結果	■解決 □未解決	
未解決の課題	新鎌倉行政経営戦略プランの見直しは進めてきたが、行革市民会議での調整に時間がかかり、(仮)新行革プランの策定には至らなかった。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	①職員と組織の質の向上、②サービスの見直しと財政基盤の確立、を2本柱とした(仮)新行革プランを策定し、取組みを開始する。				A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡ B		
※□事業完了							

評価者名	行革推進課長 中野 達夫
------	--------------

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
行財政改革 推進事業	行財政改革の推進及び進行管理、鎌倉行革市民会議の開催を行った。外部の視点による事務事業の見直しを行うため、鎌倉市民事業評価(鎌倉市版事業仕分け)を実施した。				○	○	○	○	
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1274	鎌倉市民事業評価市民討議人報償費	102	93	○	○	○	○
		1274	鎌倉行革市民会議委員報償費	306	157	○	○	○	○
	1274	鎌倉市民事業評価消耗品費	15	14	○	○	○	○	
	1274	鎌倉市民事業評価委託料	1,119	847	○	○	○	○	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								